

生分解性ネットの効果確認



試験目的

生分解性長いもネットの効果確認

試験作物
及び品種

長いも

試験資材
及び数量(規格)

BCエコネット(角目1.8cm×1.8m×170m)

慣行資材

ポリ製ネット(菱目18cm×1.8m×170m)

栽培方法

定植日

5月下旬

【栽植密度】 株間：18cm

資材使用期間

6月上旬～11月上旬

試験結果

(1)作業性について(慣行品との比較)

慣行品よりも若干劣ると感じた。ポリネットよりも滑りが良くない。

(2)作物の生育状況または、収穫への影響

問題ない。

(3)資材の強度・耐久性・崩壊性について

強度は、慣行のポリと同等。強風で切れることもなかった。

モニター感想

生分解性のネットは過去より使用し続けているが、ポリ製と比較しても強度に問題はない。作業性については、問題と思うレベルではないが、滑りにくいため作業速度が遅れることも考えられる。また、軽量なため強風時では作業速度が遅くなることも考えられると思う。

JA担当者の感想(旭氏)

強度に問題がなく無事収穫ができたことは、まずまずの評価と思われるが、強風時の強度について確認が必要と思われる。

農協も環境への配慮はさらに意識を高めていく必要があると思うので、今後も環境を配慮した資材を積極的に模索し、生産者へ提供しることが大事だと思う。

今後の使用について

継続して使用したい。

将来希望する資材について

ポリ製と同等価格の生分解性ネット